



福岡県医師会 第1402号（総）
平成22年10月1日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松 田 峻一良
(公印省略)

平成23年1月22日～23日
第17回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」の
開催についてのご案内

平素は、生涯教育推進のためにご尽力いただきまして、誠にありがとうございます。

標記の件につきましてご連絡申し上げます。

内容は、基本的にこれまでと同様であります。平成21年4月より指導医の要件として、指導医講習会を受講したことが必須要件となりましたことから、今回も申し込みが多いことが予想されるため、参加者の定員が各都道府県医師会あたり2名程度となることを申し添えます。

つきましては、参加希望者は、本会へ直接、別紙申込用紙にて、11月12日（金）までにお申し込みいただきますよう、貴会会員への周知方、何卒よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

学術・生涯教育担当理事 権藤秀之
会長 蒲池 壽

福岡県医師会総務課行

FAX 092-411-6858

**平成23年1月22日（土）・23日（日）開催
第17回日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」**

（以下、ワークショップを「WS」と表す。）

参加希望いたします。

ふりがな

氏 名：

年 齢：

性 別：【 男性 ・ 女性 】

（○で囲んで下さい。）

所 属：

診 療 科：

役 職：

住 所：〒

TEL （ ） — FAX （ ） —

医師会入会： ①日 医 【 会 員 ・ 非 会 員 】（○で囲んでください。）

②県又は郡市区【 会 員 ・ 非 会 員 】（○で囲んでください。）

日医主催WSへの以前の申込： 【 有 ・ 無 】（○で囲んでください。）

指導医のための教育WS(指導医講習会)受講歴 ※医師会主催以外のものを含む

【 有 ・ 無 】（○で囲んでください。）

日本医師会 第17回「指導医のための教育ワークショップ」

趣旨

わが国の医学教育は、新しい医学・医療の進歩と社会のニーズに対応するため、カリキュラムの改善、共用試験（C B T・O S C E）の標準化などの取り組みが重ねられている。

このような状況下、多くの医学部・医科大学で地域の医療機関における卒前臨床実習がカリキュラムに組み入れられ、さらに医師臨床研修制度においても地域医療研修が必修とされている。

このため、地域医療を担う医師による、医学生や研修医に対する指導が求められていることから、指導医としての教育能力を身につけることを目的として、日医会員のためにワークショップを開催する。

本ワークショップでは、教育目標の設定、教育方法の立案および評価法の策定が重要であることを強調する。

なお、平成21年4月より、本ワークショップをはじめとする医師の臨床研修に係る指導医講習会を受講したことが医師臨床研修制度における指導医の必須要件となっている。

主 催 日本医師会

テーマ 研修医へのカリキュラム立案

日 時 平成23年1月22日（土）9時50分～1月23日（日）16時40分

会 場 晴海グランドホテル

〒104-0053 東京都中央区晴海 3-8-1 TEL03-3533-7111

方 法 1泊2日の合宿形式によるワークショップ（講習時間16時間40分）

参加者 28名（1グループ7名）

(1) 都道府県医師会推薦参加者（7年以上の臨床経験を有する者）

(2) その他

＊日本医師会員を優先します。

申込方法 都道府県医師会を通じて申し込む。

参加費用 日本医師会員 4万円

都道府県医師会員または郡市区医師会のみ 5万円

非会員 6万円

＊1月22日の昼食・夕食・宿泊費、1月23日の朝食・昼食費を含みます。(会場までの旅費は本会では負担しません。)

＊事前にお振込みいただき、当日欠席した場合でも返却いたしません。

修了証 日本医師会主催「指導医のための教育ワークショップ」を修了した者に、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」(平成16年3月18日付け医政発第0318008号)に基づく、日本医師会長、厚生労働省医政局長連名の修了証書を発行する。

日本医師会生涯教育制度 10単位・10カリキュラムコード

カリキュラムコード

「1・専門職としての使命感」、「2・継続的な学習と臨床能力の保持」、
「5・医師－患者関係とコミュニケーション」、「6・心理社会的アプローチ」、
「7・医療制度と法律」、「8・医療の質と安全」、「10・チーム医療」、
「13・地域医療」、「14・医療と福祉の連携」、「84・その他」

ワークショップスタッフ

ディレクター

三上 裕司	日本医師会常任理事
今村 聡	日本医師会常任理事
高杉 敬久	日本医師会常任理事

チーフタスクフォース

福井 次矢	聖路加国際病院長
-------	----------

タスクフォース

今村 聡	日本医師会常任理事
内田 博	鳥取県立中央病院麻酔科部長・臨床研修支援室長
倉本 秋	一般社団法人高知医療再生機構理事長
羽金 和彦	国立病院機構栃木病院臨床研究部長

事務局

日本医師会生涯教育課

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 TEL 03-3942-6139(直通)

第17回 日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」プログラム（案）
 テーマ「研修医へのカリキュラム立案」

第1日 平成23年1月22日（土）

時刻	形式	所要時間	内 容
			受付
9:50		10分	プレテスト
10:00			開会 ディレクター・タスクフォース挨拶
10:10	P	35分	参加者他己紹介(2分+2分、1人30秒)
10:45	PL	10分	ワークショップとは
10:55	(1時間15分)		GW1:社会が求める医師の基本的臨床能力
	PL	10分	KJ法
	G	40分	I 10分, G 20分
	P	25分	発表・討論(各グループ5分:発表4分、討論1分)
12:10		昼 食	(60分)
13:10	PL	20分	カリキュラムとは
13:30	(3時間10分)		GW2:教育目標
	PL	20分	教育目標とは
	G	10分	ユニットテーマの選択
	G	110分	教育目標作成
	P	50分	発表・討論(各グループ10分:発表6分、討論4分)
16:40	(2時間40分)		GW3:教育(学習)方略
	PL	20分	教育(学習)方略とは
	G	90分	教育(学習)方略作成
18:30		夕 食	(60分)
19:30	(1時間30分)		Night Session
			テーマ:指導医のあり方
	PL	5分	トリガー ビデオ
	G	45分	問題点とその対応
	P	30分	発表(ロールプレイ)・討論
	PL	10分	指導医の役割
21:00	P	10分	第1日目の評価記入
21:10			写真撮影
21:20			第1日 終了

第2日 平成23年1月23日(日)

時刻	形式	所要時間	内 容
朝 食			
8 : 30	P L	5分	振り返り
8 : 35	P L	20分	最近の卒前医学教育
8 : 55			GW3 : 教育(学習)方略 (続き)
	P	50分	発表・討論 (各グループ 10分 : 発表6分、討論4分)
	P L	5分	SPICES model
9 : 50	P L	15分	卒後臨床研修制度
10 : 05	(2時間45分)		GW4 : 教育評価
		5分	プレ教育評価演習
	P L	15分	教育評価とは
	G	90分	教育評価作成
11 : 55			昼 食 (50分)
12 : 45			GW4 (続き)
	P	50分	発表・討論 (各グループ 10分 : 発表6分、討論4分)
	P L	5分	ポスト教育評価演習
13 : 40	P L	20分	医師会における医学教育の役割
14 : 00	(1時間20分)		GW5 : 臨床研修の問題点への対応
	P L	10分	二次元展開法
	G	40分	問題解決作業
	P	25分	発表・討論 (各グループ5分)
	P L	5分	抵抗と克服
15 : 20	P L	30分	コーチング (ビデオ)
15 : 50	P	30分	ポストテスト 第2日目の評価記入・提出 WS総合評価記入・提出 参加者コメント (1人20秒) 教育評価演習結果発表 プリテスト・ポストテスト結果発表
16 : 20			修了証授与 ディレクター挨拶 閉会
16 : 40			終 了

- I (Individual work) 個人作業
G (Group work) グループ作業
P L (Plenary lecture) 全体講義
P (Plenary session) 全体討論